

# 夏季公開講座②を行いました。

令和5年 7月28日(金)

講師:理学療法士 金谷 雅則先生

今年度は2年ぶりに夏季公開講座を実施することができました。本講座は「安定した姿勢の大切さ」というテーマで行われ、地域の小学校と大阪府立支援学校から約30名の先生方にご参加いただきました。

本講座の講師は、理学療法士であり、和歌山県にある愛徳医療福祉センターでご勤務されている金谷雅則先生です。金谷先生は学校現場において、理学療法の観点から助言や指導をされている経歴をお持ちで、出生時から成人に至るまでの姿勢の発達段階やその過程をもとにして普段の病院での治療を行っておられます。

今回は、姿勢に関する運動発達段階について、イラストをもとにご指導いただきました。乳幼時期に獲得する姿勢や運動が四つ這い、立つ、歩く、座る動作につながることを教わりました。児童生徒の安定した姿勢を指導するには、土台となる身体の発達が必要であり、さらにはコミュニケーション・認知面・注意力・運動呼吸・上肢の操作性など様々な要因が関連づけられていることをご指導いただきました。



本講座の後半には、実技を用いて安定した端坐位姿勢の重心や角度を体験しました。参加された先生方からは「座りやすい」「安定していることが感じられる」といった声がありました。また、あおむけの姿勢での乳幼児の動きを体験し、運動発達が十分でない場合の体の動かしにくさを体感することができました。

平野支援学校では今後も地域の先生方の特別支援教育向上の助けになれるよう、公開講座や支援相談(訪問・来校等)を積極的に行ってまいりますので、学校現場でお困りのことがございましたらお気軽にお問合せください。